

科目名	トリミング応用実習		担当講師 (実務経験)	長崎 幸恵・有壁 和 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	ペットライフ学科		年次学期	2年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(60)後期(60)	時間(単位)	240(8)	
概要	一人で一頭の犬の全身カットを仕上げる技術を身に着ける					
テキスト等	トリミングテキスト I トリミング実習器具					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)				
	定期試験	60%				
	小テスト技術力作品	%				
	授業態度					
	レポート	20%				
	出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 1			
	2	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 2			
	3	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 3			
	4	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 4			
	5	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 5			
	6	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 6			
	7	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 7			
	8	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 8			
	9	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 9			
	10	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 10			
	11	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 11			
	12	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 12			
	13	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 13			
	14	応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 14			

	講義テーマ	講義内容
授業進行	15 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 15
	16 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 16
	17 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 17
	18 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 18
	19 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 19
	20 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 20
	21 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 21
	22 応用実習 ステップ1	時間配分 四肢、肛門回り、後躯のカット 22
	23 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 1
	24 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 2
	25 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 3
	26 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 4
	27 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 5
	28 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 6
	29 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 7
	30 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 8
	31 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 9
	32 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 10
	33 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 11
	34 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 12
	35 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 13
	36 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 14
	37 応用実習 ステップ2	時間配分 中躯のカット 15

	講義テーマ	講義内容
授業進行	38 応用実習 ステップ2	時間配分 中軀のカット 16
	39 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 1
	40 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 2
	41 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 3
	42 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 4
	43 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 5
	44 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 6
	45 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 7
	46 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 8
	47 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 9
	48 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 10
	49 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 11
	50 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 12
	51 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 13
	52 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 14
	53 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 15
	54 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 16
	55 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 17
	56 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 18
	57 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 19
	58 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 20
	59 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 21
60 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前軀頭部耳背線尾) 22	

	講義テーマ	講義内容
授業進行	61 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 23
	62 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 24
	63 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 25
	64 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 26
	65 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 27
	66 応用実習 ステップ3	時間配分 全身カット(前駆頭部耳背線尾) 28
	67 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 1
	68 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 2
	69 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 3
	70 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 4
	71 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 5
	72 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 6
	73 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 7
	74 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 8
	75 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 9
	76 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 10
	77 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 11
	78 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(器具使用法) 12
	79 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 1
	80 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 2
	81 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 3
	82 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 4
	83 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 5

	講義テーマ	講義内容
授業進行	84 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 6
	85 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 7
	86 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 8
	87 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 9
	88 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 10
	89 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 11
	90 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(被毛の仕上げ) 12
	91 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 1
	92 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 2
	93 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 3
	94 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 4
	95 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 5
	96 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 6
	97 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 7
	98 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 8
	99 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 9
	100 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 10
	101 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 11
	102 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(汚れる毛の処理) 12
	103 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 1
104 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 2	
105 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 3	
106 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 4	

	講義テーマ	講義内容
授業進行	107 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 5
	108 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 6
	109 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 7
	110 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 8
	111 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 9
	112 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 10
	113 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 11
	114 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 12
	115 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 13
	116 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 14
	117 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 15
	118 応用実習 ステップ4	時間配分 総仕上げ(シンメトリー) 16
	119 総括	全体確認①
	120 総括	全体確認②

科目名	学外現場実習Ⅱ		担当講師 (実務経験)	長崎 幸恵 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	ペットライフ学科		年次・学期	2年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(50) 後期(-)	時間(単位)	100(3)	
教育の狙い	学校で修得した知識や技術を基に、技術者としての役割や責任を理解し、実務能力を修得する					
テキスト等						
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)	実習先での評価を基に総合的に評価 実習前オリエンテーションの実施 施設により実習内容は変更になる場合があります			
	定期試験	%				
	小テスト・技術力・作品	%				
	レポート	50%				
	授業態度	30%				
	出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	企業実習	企業における専門職の役割を理解する			
	2		企業を見学し、施設や設備を理解する			
	3		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する			
	4		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する			
	5		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)			
	6	企業実習	企業における専門職の役割を理解する			
	7		企業を見学し、施設や設備を理解する			
	8		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する			
	9		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する			
	10		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)			
	11	企業実習	企業における専門職の役割を理解する			
	12		企業を見学し、施設や設備を理解する			
	13		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する			
	14		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する			
	15		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)			
	16	企業実習	企業における専門職の役割を理解する			
	17		企業を見学し、施設や設備を理解する			
	18		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する			
	19		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する			
	20		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)			
	21	企業実習	企業における専門職の役割を理解する			
	22		企業を見学し、施設や設備を理解する			
	23		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する			
	24		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する			
	25		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)			
	26	企業実習	企業における専門職の役割を理解する			
	27		企業を見学し、施設や設備を理解する			
	28		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する			
	29		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する			
	30		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)			
	31	企業実習	企業における専門職の役割を理解する			
	32		企業を見学し、施設や設備を理解する			
	33		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する			
	34		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する			
35	1日の振り返り(自宅にてレポート作成)					

授業進行	36	企業実習	企業における専門職の役割を理解する
	37		企業を見学し、施設や設備を理解する
	38		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する
	39		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する
	40		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)
	41	企業実習	企業における専門職の役割を理解する
	42		企業を見学し、施設や設備を理解する
	43		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する
	44		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する
	45		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)
	46	企業実習	企業における専門職の役割を理解する
	47		企業を見学し、施設や設備を理解する
	48		愛玩動物を適正に管理する方法について理解する
	49		企業の衛生管理・環境整備の必要性を理解する
	50		1日の振り返り(自宅にてレポート作成)

科目名	動物介在・ボランティア活動	担当講師 (実務経験)	名取 裕憲 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (■前期 ・ ■後期)		
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 ■実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15)後期(15)	時間(単位)	60(2)
概要	セラピードッグ達と共に施設・リモートでの活動を通して実技体験を学ぶ				
テキスト等	筆記用具、実習着着用				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	%			
	レポート	20%			
	出席状況	20%			
	授業進行	前期			
	1	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-1(講話/実技/年間計画)		
	2	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-2(講話/実技/年間計画)		
	3	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-3(講話/実技)		
	4	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-4(講話/実技)		
	5	リモート活動	第1回 リモート活動にて実技発表		
	6	訪問活動	第1回 訪問活動施設にて実技発表		
	7	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-5(講話/実技)		
	8	リモート活動	第2回 リモート活動にて実技発表		
	9	訪問活動	第2回 訪問活動施設にて実技発表		
	10	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-5(講話/実技)		
	11	訪問活動	第3回 訪問活動施設にて実技発表		
	12	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-6(講話/実技)		
	13	リモート活動	第3回 リモート活動にて実技発表		
	14	訪問活動	第4回 訪問活動施設にて実技発表		
	15	訪問・リモート活動	訪問・リモート活動について-7(講話/実技)		

	講義テーマ	講義内容
授業進行	16	リモート活動 第4回 リモート活動にて実技発表
	17	訪問活動 第5回 訪問活動施設にて実技発表
	18	訪問・リモート活動 訪問・リモート活動について-8(講話/実技)
	19	リモート活動 第5回 リモート活動にて実技発表
	20	訪問・リモート活動 訪問・リモート活動について-9(講話/実技)
	21	訪問活動 第6回 訪問活動施設にて実技発表
	22	訪問・リモート活動 訪問・リモート活動について-10(講話/実技)
	23	リモート活動 第6回 リモート活動にて実技発表
	24	訪問・リモート活動 訪問・リモート活動について-11(講話/実技)
	25	訪問活動 第7回 訪問活動施設にて実技発表
	26	訪問・リモート活動 訪問・リモート活動について-12(講話/実技)
	27	訪問活動 第8回 訪問活動施設にて実技発表
	28	訪問・リモート活動 訪問・リモート活動について-13(講話/実技)
	29	訪問活動 第9回 訪問活動施設にて実技発表
30	総括 訪問・リモート活動まとめ	

科目名	セラピー犬ハンドラー育成実習Ⅱ	担当講師 (実務経験)	名取 裕憲 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (■前期・■後期)		
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 ■実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15) 後期(15)	時間(単位)	60(2)
概要	1年生で学んだ基本動作から実践的な応用動作(訪問・リモート体験)を学ぶ				
テキスト等	筆記用具、実習着着用				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	%			
	レポート	20%			
	出席状況	20%			
	授業進行				
1		CALL/STANDARD	1年生の復習-1・現場実習について-1.活動内容		
2		WHEEL CHAIR MANNERS	認定試験 partⅡに向けて-1		
3		WHEEL CHAIR MANNERS	認定試験 partⅡに向けて-2		
4		訪問・リモート、実技	訪問・リモート活動について-4(講話/実技)		
5		リモート実技	第1回 リモート活動にて実技発表		
6		訪問活動	第1回 訪問活動施設にて実技発表		
7		訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-5(講話/実技)		
8		リモート活動	第2回 リモート活動にて実技発表		
9		訪問活動	第2回 訪問活動施設にて実技発表		
10		訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-5(講話/実技)		
11		訪問活動	第3回 訪問活動施設にて実技発表		
12		認定試験/講習会について	セラピー犬ハンドラー育成実習Ⅱ強化実技-1		
13		認定試験/講習会について	セラピー犬ハンドラー育成実習Ⅱ強化実技-2		
14		訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-6(講話/実技)		
15	リモート実技	第3回 リモート活動にて実技発表			

	講義テーマ	講義内容
授業進行	16 訪問活動	第4回 訪問活動施設にて実技発表
	17 訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-7(講話/実技)
	18 リモート活動	第4回 リモート活動にて実技発表
	19 訪問活動	第5回 訪問活動施設にて実技発表
	20 訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-8(講話/実技)
	21 リモート活動	第5回 リモート活動にて実技発表
	22 訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-9(講話/実技)
	23 訪問活動	第6回 訪問活動施設にて実技発表
	24 訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-10(講話/実技)
	25 リモート活動	第6回 リモート活動にて実技発表
	26 訪問・リモート実技	訪問・リモート活動について-11(講話/実技)
	27 訪問活動	第7回 訪問活動施設にて実技発表
	28 認定試験について	セラピー犬ハンドラー育成実習Ⅱ強化実技-3
	29 認定試験について	セラピー犬ハンドラー育成実習Ⅱ強化実技-4
	30 訪問・リモート実技まとめ	訪問・リモート活動年間実績について

科目名	家庭犬適性飼養実習Ⅱ-A	担当講師 (実務経験)	名取 裕憲 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (■前期 ・ ■後期)		
授業形態	□講義 ■実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(30) 後期(30)	時間(単位)	120(4)
概要	しつけ教室の実技を通してペットライフインストラクターの資格取得を目指す(前期座学とテーマ同じ)				
テキスト等					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 レポート	20%			
	授業態度	%			
	出席状況	20%			
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	基礎の見直し 1	オスワリ、マテ、フセ、オイデの反復練習 1		
	2	基礎の見直し 2	オスワリ、マテ、フセ、オイデの反復練習 2		
	3	基礎の見直し 3	オスワリから脚側歩行での制御 1		
	4	基礎の見直し 4	オスワリから脚側歩行での制御 2		
	5	パピークラスの構成 1	犬の生活ノートについて・ポスター制作		
	6	パピークラスの構成 2	犬の生活ノートについて・ポスター制作		
	7	パピークラスの構成 3	ポスター制作・配布		
	8	パピークラスの構成 4	応用動作・しつけでゲーム 1		
	9	パピークラスの構成 5	応用動作・しつけでゲーム 2		
	10	パピークラスの構成 5	基本動作(オスワリ・マテ・オイデ、他)		
	11	第1回パピークラス (全3回-1)	基本動作(オスワリ・マテ・オイデ、他)		
	12	パピークラスの構成 6	応用動作(脚側歩行、他)		
	13	第1回パピークラス (全3回-2)	応用動作(脚側歩行、他)		
	14	パピークラスの構成 7	しつけでゲーム		
15	パピークラス (全3回-3)	しつけでゲーム			

	講義テーマ	講義内容
	16 パピークラス振り返り	成果と課題
	17 しつけ教室の構成 1	犬の生活ノートについて・ポスター制作
	18 しつけ教室の構成 2	犬の生活ノートについて・ポスター制作
	19 しつけ教室の構成 3	ポスター制作・配布
	20 しつけ教室の構成 4	応用動作・しつけでゲーム 1
	21 しつけ教室の構成 5	応用動作・しつけでゲーム 2
授業進行	22 第1回犬のしつけ教室開催 (全3回-1)	現代社会における犬の役割・しつけ教室、基本動作(オスワリ・マテ・オイデ、他)
	23 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 1	イヌのコミュニケーションと学習
	24 第1回犬のしつけ教室開催 (全3回-2)	しつけ教室、応用動作(脚側歩行、他)
	25 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 2	リーダーシップ・しつけでゲーム
	26 第1回犬のしつけ教室開催 (全3回-3)	イヌのストレスを解消する・しつけ教室、しつけでゲーム
	27 第1回犬のしつけ教室振り返り	成果と課題
	28 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 3	服従訓練
	29 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 4	しつけと行動矯正
	30 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 5	問題犬矯正のための道具箱
	31 犬の運動会-1	犬の運動会の目的-1
	32 犬の運動会-2	犬の運動会の目的-2
	33 犬の運動会-3	犬の運動会の運営-1
	34 犬の運動会-4	犬の運動会の運営-2
	35 犬の運動会-5	犬の運動会の準備-1
	36 犬の運動会-6	犬の運動会の準備-2
	37 犬の運動会-7	犬の運動会の実践-1
	38 犬の運動会-8	犬の運動会の実践-2

	講義テーマ	講義内容
授業進行	39 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 6	別離の不安
	40 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 7	無駄吠えの矯正法
	41 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 8	掘る、齧る、跳びつく
	42 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 9	子犬と成犬のトイレのしつけ
	43 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 10	犬の攻撃性を理解し認識する
	44 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 11	臆病なイヌを人に慣らす
	45 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 12	子供と犬
	46 第2回犬のしつけ教室 (全3回-1)	応用動作の強化・しつけでゲーム・しつけ教室 基本動作(オスワリ・マテ・オイデ、他)
	47 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 13	新し犬が加わる
	48 第2回犬のしつけ教室 (全3回-2)	インストラクターとコンサルタントのための効果的コミュニケーションの技法・しつけ教室、応用動作(脚側歩行、他)
	49 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 14	新し犬が加わる
	50 第2回犬のしつけ教室 (全3回-3)	応用動作の強化・しつけでゲーム・飼育相談
	51 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 15	テリー・ライアン イヌのしつけ方教室まとめ
	52 第2回犬のしつけ教室振り返り	成果と課題
	53 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 16	応用動作の強化・しつけでゲーム・飼育相談
	54 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 17	応用動作の強化・しつけでゲーム・飼育相談
	55 テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 18	応用動作の強化・しつけでゲーム・飼育相談
	56 インストラクター試験に向けて-1	テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 飼育相談 試験対策-1
	57 インストラクター試験に向けて-2	テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 講話発表 試験対策-2
	58 インストラクター試験に向けて-3	テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 動作発表 試験対策-3
59 インストラクター試験に向けて-4	テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 (模擬試験) 試験対策-4	
60 インストラクター試験に向けて-5	テリー・ライアン イヌのしつけ方教室 インストラクター 試験対策-5	

科目名	動物福祉倫理	担当講師 (実務経験)	池田 麻美 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15) 後期(—)	時間(単位)	30(2)
概要	生命倫理の意義、動物福祉の基本概念を学び専門職としての理解を深める。				
テキスト等	配布資料				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席状況	20%			
	授業進行				
	1	動物福祉とは	人と動物の関係		
	2	生命倫理の概念 1	生命倫理の考え方		
	3	生命倫理の概念 2	生命倫理と獣医療の関わり		
	4	生命倫理の概念 3	西欧と日本における動物観の違い		
	5	動物福祉の概念 1	動物福祉の考え方・「5つの自由」		
	6	動物福祉の概念 2	世界と日本における近代及び現代の動物愛護運動		
	7	愛玩動物の福祉 1	愛玩動物の適正飼養と福祉上の問題		
	8	愛玩動物の福祉 2	国内外の動物保護活動の現状と課題		
	9	愛玩動物の福祉 3	飼養放棄や殺処分問題、動物のみだりな殺傷・虐待(積極的な虐待とネグレクト)の現状、対策		
	10	産業動物の福祉 1	産業動物における福祉上の問題		
	11	産業動物の福祉 2	国際的な福祉基準		
	12	実験動物の福祉 1	実験動物における福祉上の問題		
	13	実験動物の福祉 2	3Rの概念と具体的方法		
	14	展示動物の福祉 1	展示動物における福祉上の問題		
	15	展示動物の福祉 2	環境エンリッチメント		

科目名	伴侶動物学	担当講師 (実務経験)	池田 麻美 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (<input type="checkbox"/> 前期 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(-) 後期(15)	時間(単位)	30(2)
概要	伴侶動物の種類や疾病、飼育方法などを学ぶ				
テキスト等					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品	20%			
	授業態度				
	レポート	%			
出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	概論	エキゾチックアニマルとは・分類		
	2	ウサギ①	生理生態・品種		
	3	ウサギ②	疾病		
	4	ウサギ③	飼育方法		
	5	ハムスター①	生理生態・品種		
	6	ハムスター②	疾病		
	7	ハムスター③	飼育方法		
	8	モルモット①	生理生態・品種		
	9	モルモット②	疾病・飼育方法		
	10	フェレット①	生理生態・品種		
	11	フェレット②	疾病・飼育方法		
	12	リス・チンチラ	生理生態・品種・疾病・飼育方法		
	13	鳥類①	生理生態・品種		
	14	鳥類②	疾病・飼育方法		
15	その他動物	生理生態・品種・疾病・飼育方法			

科目名	ペットマッサージ		担当講師 (実務経験)	川地 ヒロ 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科		年次・学期	2年 (■前期 ・ ■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期・後期 (10)	時間(単位)	20(1)	
概要	動物の末病の状態、飼い主や、動物専門者が病気を発見し、マッサージを施すことで動物が持つ自然治癒力を引き出す動物ケアの技術を習得					
テキスト等	筆記用具					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)				
	定期試験	60%				
	小テスト・技術力・作品	20%				
	授業態度					
	レポート	%				
出席状況	20%					
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	中医学の理論。陰陽説 中医学の基本理論	気、血、津液、経路についても解説 tui-naに関して・今日のクイズ			
	2	アキュプレッシャーに関して テクニックの紹介	アキュプレッシャーとは何か？ マッサージの必要性、tui-naのテクニック紹介			
	3	デモンストレーション。ツボ探し ハンズオン	主要なツボ紹介と位置。各部のマッサージの仕方			
	4	温通法の紹介	お灸。温パット、レーザー治療(鍼灸)、ホットストーン 今日のクイズ			
	5	理論復習 デモンストレーション	中医学の復讐。フルボディーのマッサージ デモンストレーション、グループセッション			
	6	デモンストレーション各症状別 主要ツボの位置と効果	グループセッション 各症状のツボ確認。今日のクイズ			
	7	ハンドオン エッセイ提出	各3つのポイントを選択・デモンストレーション ペット健康維持とアキュプレッシャーの必要性			
	8	自然治療法 老犬ケア	家庭で施せる自然治療法の紹介 ディスカッション			
	9	ハンドオンテスト 筆記テスト	ショートマッサージテスト(個人)・筆記テスト			
10	安全なマッサージサポート法	寝たきり、癌からの疼痛、怪我の後遺症によるマッサージに必要な無理のないサポート法・質疑応答				

科目名	手話学		担当講師 (実務経験)	佐藤 尚行 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科		年次・学期	2年 (■前期 ・ □後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(10) 後期(一)	時間(単位)	20(1)	
概要	<p>聴覚障害者の言語である「手話」の基本を学び、外見では分かりにくい聴覚障害についての理解を深めながら、実際に聴覚障害者と接した時に適切な対応ができ、且つ積極的なコミュニケーションをとるための方法を学ぶ。</p> <p>1,聴覚障害者への配慮と対応方法を学び、基本的な手話を習得・実践できる。 2,聴覚障害者のコミュニケーション手段の1つである手話という言語を基礎から学び、初歩的な会話ができる。</p>					
テキスト等	さっぼろの手話					
評価方法 評価基準	評価方法		評価割合(%)			
	定期試験		60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度		20%			
	レポート		%			
	出席状況		20%			
			講義テーマ		講義内容	
授業進行	1	①聴覚障害の基礎知識 ②伝えあってみましょう	①理論講義「聴覚障害者の基礎知識」 ②日常生活の中にあるものを身振りで伝えどのようにしたら伝わるのか身振りや表情の工夫について学習する			
	2	あいさつや名前の手話	挨拶・名前を表す方法を学び、聴覚障害者のコミュニケーションの方法がいろいろあることを理解する			
	3	人物の手話	家族の紹介をする学習をしながら、人物の表現の基礎となる手話を学ぶ			
	4	数の手話	数の表し方を学習して疑問詞を使って会話練習する			
	5	趣味の手話	趣味に関する手話を学習して疑問詞を使った会話練習をする			
	6	職業の手話	職業に関わる手話を学習して、会話練習をする			
	7	地名の手話	住所や地名に関わる手話を学習して、会話練習をする			
	8	①手話の基礎知識 ②自己紹介のまとめ	①理論講義「手話の基礎知識」 ②今まで学んだ手話を活かして手話を正確に表現し意思をスムーズに伝える			
	9	時に関する手話	1日や1ヶ月の生活に関する手話を学習して、会話練習をする			
	10	①時に関する手話を覚えましょう ②試験対策	①1年の生活に関する手話 ②今まで学習したことを活かせるように試験問題の対策をする			

科目名	動物飼養管理学Ⅱ	担当講師 (実務経験)	池田 麻美 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (■前期・■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(10) 後期(5)	時間(単位)	30(2)
概要	動物の飼養管理に関する基本的事項を再認識しながら、1級でさらに専門的知識を高めると同時に動物愛護や人と動物の共生などの活動を担う知識を深める				
テキスト等	愛玩動物飼養管理士 教本1級 第1巻・第2巻				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席状況	20%			
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	動物愛護論Ⅱ 動物関係法令 1	日本における動物愛護運動の歴史と展望について		
	2	動物関係法令 2	伴侶(愛玩)動物、産業(畜産)動物、野生動物などの動物に人間としてどう対応するか、法律として規定について		
	3	動物の行動と社会	動物の行動と社会(生活の組織)について		
	4	犬と猫の栄養学	栄養学の基礎知識について		
	5	動物の遺伝と繁殖整理	遺伝について		
	6	動物の疾病とその予防 1	総論		
	7	動物の疾病とその予防 2	犬猫の疾病とその予防		
	8	動物の疾病とその予防 3	その他動物の疾病とその予防		
	9	動物の飼養管理と公衆衛生 1	人と動物の共通感染症とその対策		
	10	動物の飼養管理と公衆衛生 2	自然と人間		
	11	試験対策 1	模擬試験 ①		
	12	試験対策 2	模擬試験 ②		
	13	試験対策 3	模擬試験 ③		
	14	試験対策 4	模擬試験 ④		
15	試験対策 5	模擬試験 ⑤			

科目名	動物行動学Ⅱ(猫学)	担当講師 (実務経験)	藤井 美樹子 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (□前期 ・ ■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(-) 後期(15)	時間(単位)	30(2)
概要	猫の起源、特徴や様々な猫種を学ぶ				
テキスト等	猫の教科書				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席状況	20%			
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	猫の進化と歴史	人とのかかわり		
	2	猫の毛色。パターン1	目の色、特徴①		
	3	猫の毛色。パターン2	目の色、特徴②		
	4	現代の家猫達1	発生型、体型①		
	5	現代の家猫達2	発生型、体型②		
	6	猫の遺伝子1	血液型、繁殖①		
	7	猫の遺伝子2	血液型、繁殖②		
	8	猫の健康1	免疫、伝染病①		
	9	猫の健康2	免疫、伝染病②		
	10	猫の特性1	感覚器①		
	11	猫の特性2	感覚器②		
	12	猫種1	世界の猫達、特徴①		
	13	猫種2	世界の猫達、特徴②		
	14	グルーミング演習1	猫のシャンプー技術などを学ぶ①		
15	グルーミング演習2	猫のシャンプー技術などを学ぶ②			

科目名	動物繁殖学	担当講師 (実務経験)	池田 麻美 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (□前期 ・ ■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(-) 後期(15)	時間(単位)	30(2)
概要	雄と雌の生殖器の構造を学び発情・妊娠・分娩について理解する				
テキスト等					
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席状況	20%			
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	生殖器官 1	雌の生殖器の基本構造・繁殖生理		
	2	生殖器官 2	雄の生殖器の基本構造・繁殖生理		
	3	生殖器官 3	主要な性ホルモンの名称、産生部位		
	4	性周期と交配 1	性成熟と発情徴候・排卵の仕組み		
	5	性周期と交配 2	膣細胞スミア・交配適期の決定法		
	6	妊娠と分娩 1	着床・発生・妊娠・胎子の発育		
	7	妊娠と分娩 2	妊娠期間、偽妊娠		
	8	妊娠と分娩 3	分娩と助産、帝王切開		
	9	妊娠と分娩 4	去勢・不妊手術		
	10	妊娠と分娩 5	動物ごとの違い・生殖器官		
	11	新生子管理 1	新生子のための飼養環境		
	12	新生子管理 2	初乳の意義と哺乳		
	13	新生子管理 3	新生子の発育過程		
	14	遺伝学 1	遺伝のメカニズム		
15	遺伝学 2	さまざまな遺伝様式・遺伝子疾患・発生異常			

科目名	ペットビジネス実務		担当講師 (実務経験)	長崎 幸恵 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科		年次・学期	2年 (□前期 ・ ■後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(-) 後期(15)	時間(単位)	30(2)	
概要	ペットビジネスの中で活用されるディスプレイやポップなどの技法を身に着ける					
テキスト等						
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)				
	定期試験	%				
	小テスト・技術力・作品	60%				
	レポート	%				
	授業態度	20%				
	出席状況	20%				
授業進行		講義テーマ	講義内容			
	1	啓発ポスター制作 1	各専門分野における啓発ポスターを制作する ①			
	2	啓発ポスター制作 2	各専門分野における啓発ポスターを制作する ②			
	3	啓発ポスター制作 3	各専門分野における啓発ポスターを制作する ③			
	4	啓発ポスター制作 4	各専門分野における啓発ポスターを制作する ④			
	5	啓発ポスター制作 5	各専門分野における啓発ポスターを制作する ⑤			
	6	啓発ポスター制作 6	各専門分野における啓発ポスターを制作する ⑥			
	7	イベント企画 1	クリスマスのディスプレイ ①			
	8	イベント企画 2	クリスマスのディスプレイ ②			
	9	イベント企画 3	クリスマスのディスプレイ ③			
	10	イベント企画 4	クリスマスのディスプレイ ④			
	11	イベント企画 5	クリスマスのディスプレイ ⑤			
	12	服飾制作 1	アクセサリ作り ①			
	13	服飾制作 2	アクセサリ作り ②			
	14	パッケージデザイン 1	パッケージデザイン作成			
15	パッケージデザイン 2	パッケージ写真撮影				

科目名	家庭犬適性飼養学Ⅱ-B	担当講師 (実務経験)	新出 陽子 有■ 無□		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (■前期 ・ □後期)		
授業形態	■講義 □実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15) 後期(-)	時間(単位)	30(2)
概要	訓練士に求められる技術や知識について幅広く学ぶ				
テキスト等	JKC基本訓練マニュアル				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	20%			
	レポート	%			
	出席率	20%			
授業進行		講義テーマ	講義内容		
	1	授業の説明	授業内容の説明		
	2	訓練の重要性 1	訓練をしておくことで回避できる可能性が上がるトラブル①		
	3	訓練の重要性 2	訓練をしておくことで回避できる可能性が上がるトラブル②		
	4	作業訓練	各作業犬について		
	5	災害に備える 1	災害に備えてしておくべき訓練と準備①		
	6	災害に備える 2	災害に備えてしておくべき訓練と準備②		
	7	ドッグスポーツ	フリスビードッグやアジリティドッグなどドッグスポーツについての説明		
	8	イベント 1	イベントの開催・準備・運営について①		
	9	イベント 2	イベントの開催・準備・運営について②		
	10	イベント 3	イベントの開催・準備・運営について③		
	11	様々な訓練方法 1	各訓練方法と使い分けについて①		
	12	様々な訓練方法 2	各訓練方法と使い分けについて②		
	13	訓練方法の説明について 1	具体的な訓練方法の説明①		
	14	訓練方法の説明について 2	具体的な訓練方法の説明②		
15	定期試験対策	まとめ			

科目名	家庭犬適性飼養実習Ⅱ-B	担当講師 (実務経験)	新出 陽子 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>		
対象学科	ペットライフ学科	年次・学期	2年 (<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ <input type="checkbox"/> 後期)		
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 実習	授業コマ数(1コマ90分)	前期(15) 後期(—)	時間(単位)	30(1)
概要	基本的訓練技術を身につける				
テキスト等	実習着着用				
評価方法 評価基準	評価方法	評価割合(%)			
	定期試験	60%			
	小テスト・技術力・作品 授業態度	%			
	レポート	20%			
	出席率	20%			
	授業進行				
	1	訓練デモ、説明	授業内容説明		
	2	訓練説明&実技 1	訓練の知識・技術を身につける①		
	3	訓練説明&実技 2	訓練の知識・技術を身につける②		
	4	訓練説明&実技 3	訓練の知識・技術を身につける③		
	5	訓練説明&実技 4	訓練の知識・技術を身につける④		
	6	訓練説明&実技 5	訓練の知識・技術を身につける⑤		
	7	訓練説明&実技 6	訓練の知識・技術を身につける⑥		
	8	訓練説明&実技 7	訓練の知識・技術を身につける⑦		
	9	訓練説明&実技 8	訓練の知識・技術を身につける⑧		
	10	訓練説明&実技 9	訓練の知識・技術を身につける⑨		
	11	訓練説明&実技 10	訓練の知識・技術を身につける⑩		
	12	訓練説明&実技 11	訓練の知識・技術を身につける⑪		
	13	訓練説明&実技 12	訓練の知識・技術を身につける⑫		
	14	訓練説明&実技 13	訓練の知識・技術を身につける⑬		
	15	定期試験対策	まとめ		